



やじろべえ

西川副小学校だより

第4号



児童や職員がいろいろなバランスをとって過ご
していけるようにという願いを込めています

令和8年7月17日発行 文責 校長 古賀一成

夏休みの主な行事

○保護者個人懇談 7月 21(火)、22(水)

※日時は学級によって異なります

○学校閉庁日 8月 13(木)～15(土)

※出勤者はいません。

○図書館開館10:00～12:00

7/21, 24, 27, 29

8/3, 20, 25, 27

◆2学期始業式 9月1日(火)11:35下校

※是非、地区で開催されている場合は、朝のラジオ体操に参加させてください。

※近年の猛暑により児童の健康面を考え、夏季休業中の登校日はありません。

夏休み中の先生たちは…

今年も児童から「先生たちは、夏休みは何をしているの?」と尋ねられましたので、「先生たちは授業ではないお仕事をしていますよ。」と答えました。

児童が夏休みに入ると、職員は一学期の取組整理、と今後の授業準備に加え、各自の専門性を高める研修を行います。校内だけでなく、校外での研修にも出かけます。二学期～次年度に係る会議や、職員作業も行います。また、職免ではありますが、多くの職員が自身の健康診断にも行きます。

保護者様から「先生たちも休みを取ってくださいねー。」と言われたことがあります。人手が足りない中、余裕なく日々走り続けている様子が保護者様にも伝わってしまっていたのでしょう。

「ありがとうございます、休めるときはしっかり休みますね。お母さんも休暇を取ってくださいね。」と答えました。お声掛けがとても嬉しくて、さらに頑張ろうと思った次第です。

また、職員は「夏休」という休暇を必ず取ることになっています。研修だけでなく、心と身体のリフレッシュも行い、二学期以降の授業を充実するためのエネルギーをしっかりとためておきます。猛暑の中、保護者の皆様も、どうかお身体をご自愛ください。

川副中校区9年間で育む

学校では、毎年、個々の児童の成長を促すため、担当学年を中心とし、多くの職員が協力しながら学習指導に取り組んでいるところです。

さらに川副中校区では、5校が連携して児童生徒を育てていきます。校長会やPTAが定期的、また臨時的に連絡を取り合って、児童生徒の育成方針や緊急対応等を話合っています。

① 5校とも、市の教育ビジョンに沿い、児童生徒の主体性を大切にした学校運営を行っています。

② 生徒指導面では、共通実践をします。

生活の三つのめあて

- ・授業中、友達を「〇〇さん」と呼ぼう
- ・お話は、目を見て聞こう
- ・丁寧に優しい言葉遣いをしよう

情報モラルの三つのめあて

- ・他人の画像を勝手にアップしない
- ・個人情報大切にしよう
- ・月に1回、親子でルールの確認をしよう

※「西川副スタンダード」と共に、この機に是非ご確認ください。

③ 家庭学習がんばろう週間があります。

中学校の定期試験期間に合わせて、年3回行います。学習時間や環境を整えていただくことにご協力ください。

④ 5校は合同事業を開催しています。

教職員の研修会、小学校の新入学時健診、事務職員の共同実施、給食運営等。

各校、日々の児童生徒の素晴らしいところを誉め承認しています。そして課題を見出しながら(トラブル等については経緯をよく理解しながら)、自身がこれからどう成長したいのかを考えさせて、9年間の学習活動をつないでいきます。